

新築・増築・敷地の舗装などをお考えの皆さまへ

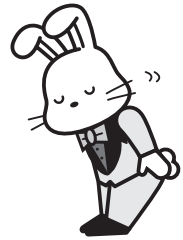
敷地内などに保管している除去土壌が、新築・増築や駐車場の舗装、敷地の造成などの支障になる場合は、環境再生推進室へご相談ください。

除去土壌の収集作業にあたっては、業者の手配などに日数を要するため、余裕をもって早めの相談をお願いします。

また、埋設箇所の確認が必要な場合は、埋設箇所を記載した保管図を交付（無償）しますので、環境再生推進室にお問い合わせください。

現場保管されている除去土壌の確認のお願い

現在、中央西・東部・北信・飯坂・信夫・吾妻の6地区において住宅および生活圏森林除染で現場保管されている除去土壌の搬出作業を実施しています。上記6地区以外については、搬出終了と認識していますが、万全を期すため現場保管されている除去土壌を確認した場合は、環境再生推進室まで連絡をお願いします。



中間貯蔵施設への除去土壌輸送の状況をお知らせします

現場保管されている除去土壌の解消状況および環境省による中間貯蔵施設への輸送の進捗状況（令和元年12月末現在）をお知らせします。

1 現場保管の解消（除去土壌の仮置場などへの搬出）

No	区分	目標時期	全体	搬出済	進捗率
1	保育所・幼稚園など ※1	令和元年度末	135件	124件	91.9%
2	学校 ※2	令和元年度末	91校	80校	87.9%
3	住宅	令和2年度末 ※3	77,772件	69,218件	89.0%

※3 現場保管の箇所数

2 仮置場などから中間貯蔵施設への輸送量（令和元年度）

No	区分	本年度計画量	輸送済量	進捗率
1	住宅・生活圏森林など	198,000m ³	170,512m ³	86.1%
2	保育所・幼稚園および学校 ※4	78,000m ³	57,973m ³	74.3%
	計	276,000m ³	228,485m ³	82.8%

※4 別枠として輸送

3 中間貯蔵施設への輸送量（累積）

総輸送予定量（推計） ※5 平成31年3月31日現在	輸送済量	進捗率
1,074,000m ³	345,445m ³	32.2%

※5 現場保管および仮置場における除去土壌の量
学校および公園などは、土のう袋などでの保管ではないため推計値

※1 「保育所・幼稚園など」内訳

区分	全体	搬出済
保育所	88	80
幼稚園	38	36
認定こども園	9	8
計	135	124

※2 「学校」内訳

区分	全体	搬出済
小学校	51	44
中学校	23	20
高等学校	13	12
支援学校など	4	4
計	91	80

山で採れた山菜は、食べる前に放射能測定をしましょう！ ～販売を目的としない自家消費野菜などの食品について～

■問い合わせ／環境課放射線モニタリングセンター（桜木町8-13） ☎ 525-3210

平成31年4月から令和元年7月における自家消費野菜などの食品放射能測定の結果、山で採れた「コシアブラ」や「タケノコ」などは、放射性セシウムの基準値(100ベクレル/kg)を超えるものがありました(下表参照)。

山で採れた山菜などは、最寄りの測定所で放射能測定を行い、安全を確認してからお召し上がりください。

平成31年4月から令和元年7月の主な放射能測定結果

測定品目	測定件数 (A)	検出件数	基準値 超過件数 (B)	基準超過品 出現率(%) (B)/(A)
*コシアブラ	23	22	18	78.3
*タケノコ	306	72	14	4.6
ゼンマイ	5	4	2	40.0
*タラノメ	32	15	2	6.3



市内で採れた*印のある品目は、国からの出荷制限指示品目です。出荷・販売・譲渡はしないでください。
「タラノメ」は、「野生のものに限り」出荷制限されています。

ホールボディカウンタによる内部被ばく検査の結果をお知らせします 【令和元年11月30日現在】

■問い合わせ／保健所放射線健康管理課 ☎ 525-7681

検査実施状況

年齢区分 ※1	検査対象者数 (人) ※2	検査人数(人)※3				累計	
		11月検査		10月検査		再検査※4	
			再検査※4		再検査※4		再検査※4
10歳未満	20,653	519	0	607	0	13,314	3
10歳代	25,452	671	0	561	0	81,344	155
20歳代	26,403	10	0	7	0	21,073	191
30歳代	30,303	12	0	17	0	9,601	32
40歳以上	174,760	23	0	19	0	53,215	494
計	277,571	1,235	0	1,211	0	178,547	875
住登外 ※5		18	0	24	0	2,311	5
ひらた中央病院		0		0		1,183	
合計	277,571	1,253	0	1,235	0	182,041	880

- ※1 年齢区分の基準日は、平成31年3月31日現在。 ※2 検査対象者数は、平成31年3月31日の住民基本台帳人口。
 ※3 検査人数は、2回目以降も含む延べ人数。その他、ひらた中央病院の受検者を除く178,547人の内、受検者実人員数は105,483人。
 (検査対象人数277,571人に対し受検率38.0%)。複数回受検者は、73,064人。
 ※4 放射性セシウムが検出された方を対象に再検査を実施(希望者のみ)。再検査の人数は延べ人数のうち数。
 ※5 避難区域内の市町村からの避難者など市に住民登録がない方。

検査結果の概要

検査結果

預託実効線量(注1)は、受検者182,041人全員が1ミリシーベルト未満となっています。

(注1) 預託実効線量とは、成人では50年間、子どもでは70歳までに体内から受ける内部被ばく線量の事です。

福島市健康管理検討委員会(注2)による見解

「健康に影響を与えるような数値ではない」との見解をいただいております。

(注2) 福島市健康管理検討委員会とは、医師や市放射能対策アドバイザーなどで構成する委員会です。